

1.サウンディング概要

- ・FUKUOKA Smart EASTモビリティ推進コンソーシアムでは、様々な社会課題を先端技術の導入で解決していくまちづくりFukuoka Smart Eastの一環として、自動運転バス等のテクノロジーやサービスの開発や社会実装に向けた取組みを進めている。
- ・箱崎地区において、自動運転技術を活用したモビリティのサービスモデルを民間事業者と共働で構築するにあたって、市場性、技術（ODD等）、車両、サービスモデル等に関して対話等を通じ、会員の募集要領及び今後の取組み内容等の検討に活用することを目的として本サウンディングを実施。

実施要領等公表	令和8年7月14日（火）
参加申込	令和8年7月14日（火）～8月7日（金）
意見・提案書等受付	令和8年7月14日（火）～8月21日（金）
ヒアリング実施	令和8年7月21日（火）～8月28日（金）

2.結果概要

参加者	6グループ
業 種	卸売業・小売業、情報通信業、金融業・保険業等 ※日本標準産業分類大分類による
サウンディング事項	以下について、書類及びヒアリング形式での意見交換を実施 ○会員募集に関して ○自動運転技術を活用したサービスに関して
主な意見・提案	■ 会員募集に関する主な意見 ・会員の応募資格に関しては、一定期間の自動運転の走行及び遠隔監視の実績を有することが望ましいという意見が多数であった。 ・事業期間に関しては、複数年を希望する意見が大半であり、中でも5か年程度を望む意見が最も多かった。 ・応募の際の企業構成に関しては、応募するグループ全体で役割分担して事業に取り組むこと、応募資格もグループ全体で担保することが望ましいという意見が大半であった。 ■ 自動運転技術を活用したサービスの提案 ・複数タイプの自動運転モビリティを活用した移動サービス ・案内や情報連携により、移動の快適化・車内安全管理に係るサービス ・商業/医療/物流施設と連携したデータ活用、貨客混載、配車等のサービス ・跡地のまちづくりやエリアマネジメントと連携し、賑わいを創出するサービス ・都市OS等のデータ連携基盤と接続したサービス など ※公募時の公平性や事業者の営業秘密に関するため、具体的な意見・提案内容については公表を差し控えます。

3.今後の予定

本サウンディングを通じて、事業者の参入意欲や具体的なサービスイメージを確認できたことから、結果を踏まえ、会員募集の実施に向けた検討を進めていきます。